

法律家として国内メーカーの監査を担ってきた経験を活かし 成長期にあるソディックを、 リスク管理の面で支援してまいります。



社外監査役
下條 正浩

ソディックとは、会計・税務の外部コンサルタントをしていた知人を通じて出会いました。事業概要の説明を受け、若い会社でありながら工作機械、産業機械を中心に全世界で販売を伸ばしており、とくに放電加工機や射出成形機の分野において特色ある製品を市場に投入していることを知りました。国内メーカーの社外監査役・監査等委員を10年以上務めた法律家としての私の経験が、主にリスク管理の面で貢献できるのではないかと考え監査役としての職務を受諾しました。

経営管理の手法としては、世界的にはCOSOのERM (Enterprise Risk Management) があり、日本の会社法では業務の適正を確保する体制として内部統制について取締役会で決議することが要請されています。これらに即した仕組みをつくっても、経験上、全社に浸透させることは大変難しいことです。とくに本社から離れた従業員の少ない海外拠点では文書が外国語で作成されているため日本人が十分チェックできないこともあります。そうした拠点であっても本社からのチェックが行き届くよう、また会社や取締役、監査役が取引先様や株主様から損害賠償を請求されないことがないよう、内部監査室と協力しながら実効性のあるリスク管理の仕組みをつくり、積極的に意見を述べていきたいと思っています。また、リスクに適宜対応するためには、ソディックの事業内容を十分に知る必要があることから、今後、工場見学や事業部門のトップ

との面談などを通じて理解を深めていきたいと思っています。

私が以前、社外監査役を務めていた会社に上場子会社がありました。その会社では親会社から選任された取締役や監査役の方々がまさに株主の立場から経営を監督していました。そうした方たちと同様の目線でソディックの経営や取締役の職務執行を監督していきたいと思っています。

略歴

- 1970年 司法試験合格
- 1973年 西村小松法律事務所
(現西村あさひ法律事務所) 入所
- 1980年 マナット・フェルプス・ローゼンバーグ・アンド・
タニー法律事務所(米国・ロサンゼルス) 入所
- 2000年 日立電線株式会社 社外監査役
- 2003年 日立電線株式会社 社外取締役
- 2011年 伊藤忠商事株式会社 社外監査役
- 2012年 学習院大学法学部特別客員教授
- 2013年 学習院大学法務研究科(法科大学院)
特別招聘教授
- 2015年 下條正浩法律事務所(現)
- 2015年 東海東京証券株式会社 社外監査役
- 2016年 東海東京証券株式会社 社外取締役
(監査等委員)(現)
- 2019年 当社社外監査役(現)